

2026年 第27週6月29日～7月5日

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141



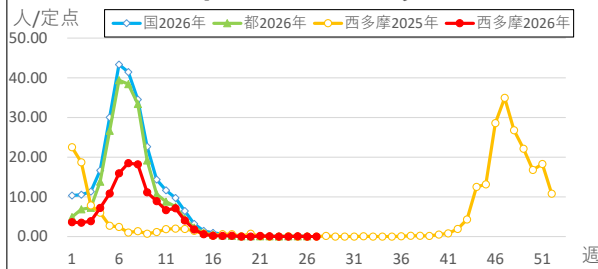
管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

- 全数届出の疾患は、結核2件（50代女性、70代男性）、腸管出血性大腸菌感染症1件（30代女性）の報告がありました。
- 定点報告では、手足口病6.88（4.63）、急性呼吸器感染症（ARI）22.29（21.64）、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎1.00（0.50）、突発性発しん0.38（0.00）、咽頭結膜熱0.13（0.00）が増加しています。
- 手足口病は今週も保育施設を中心に流行しており、石鹸と流水でこまめな手洗いが予防に効果的です。

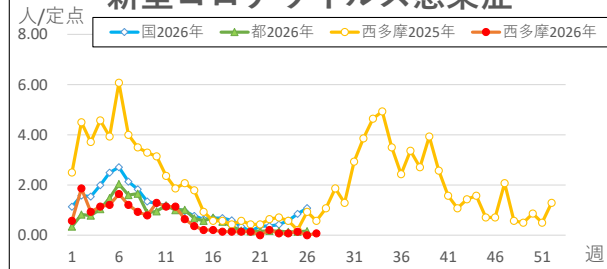
管内の感染症集団発生状況 () は内訳

- 手足口病4件（保育施設）の報告がありました。
- 新型コロナウイルス1件（医療機関）の報告がありました。

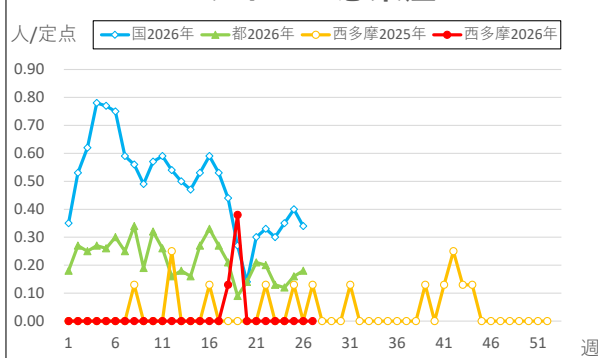
インフルエンザ



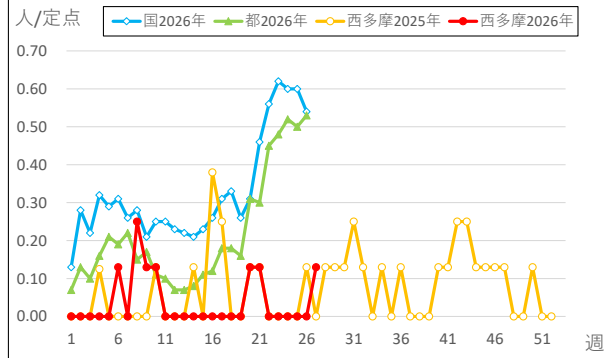
新型コロナウイルス感染症



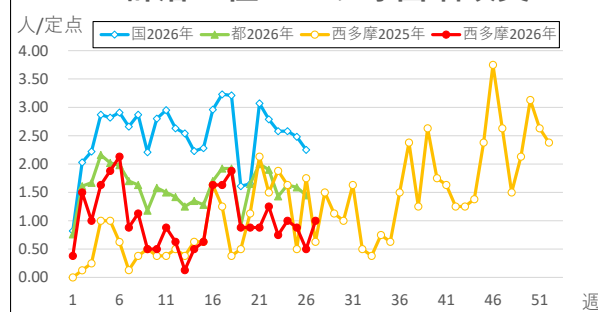
RSウイルス感染症



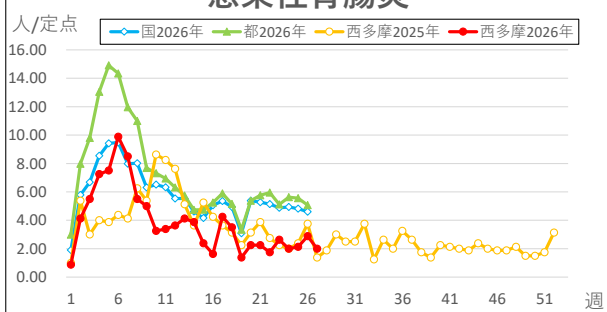
咽頭結膜熱



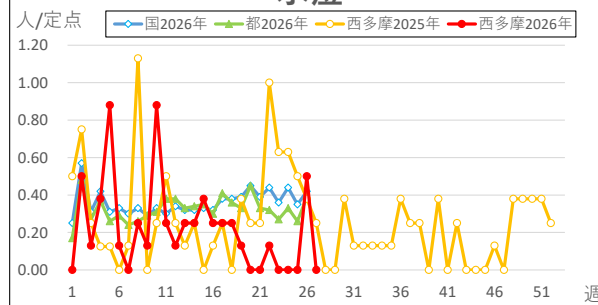
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



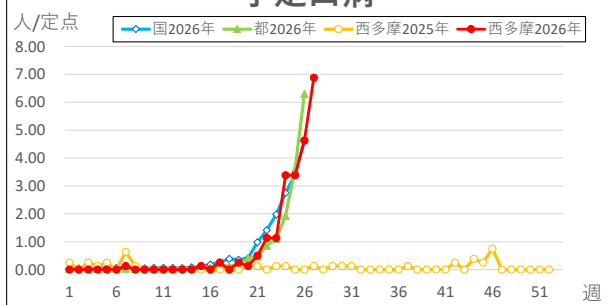
感染性胃腸炎



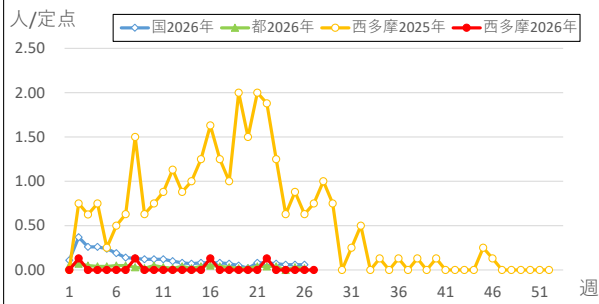
水痘



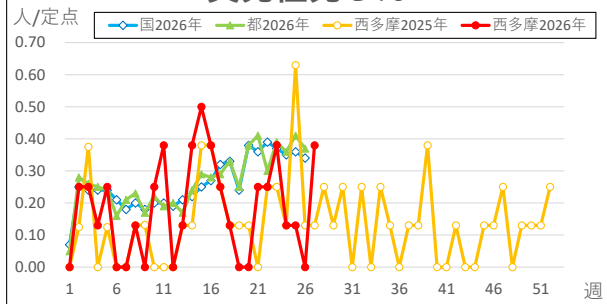
手足口病



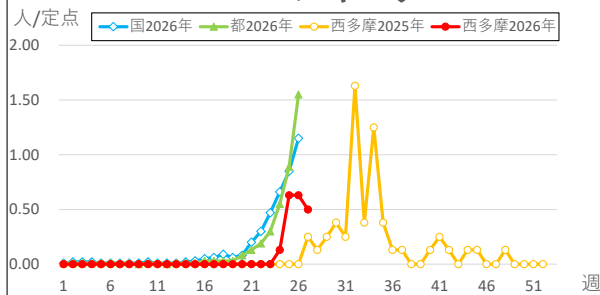
伝染性紅斑



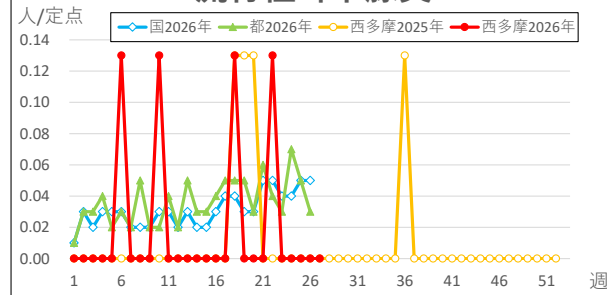
突発性発しん



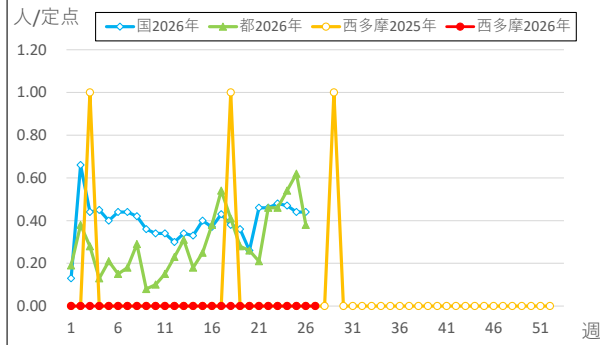
ヘルパンギーナ



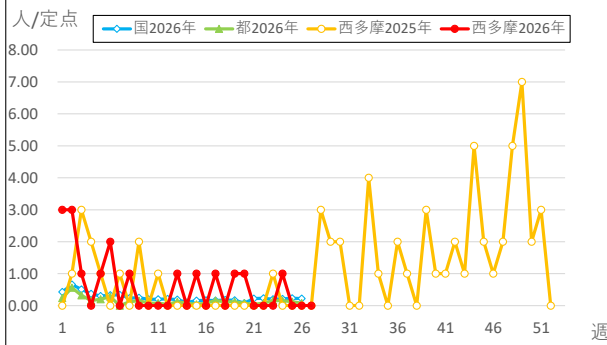
流行性耳下腺炎



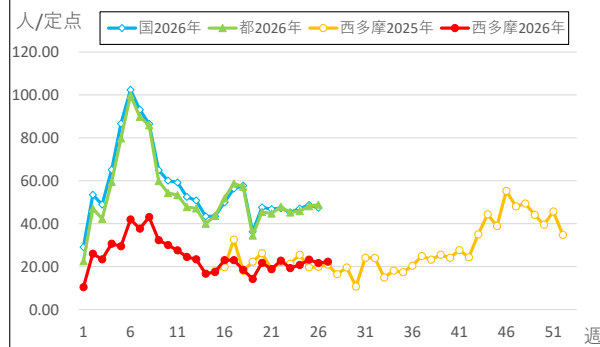
流行性角結膜炎



マイコプラズマ肺炎



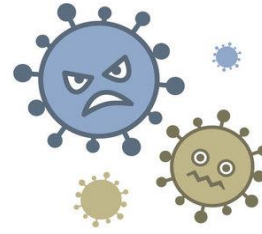
急性呼吸器感染症（ARI）



＊今週のトピックス＊

～サイトメガロウイルス～

このウイルス名はあまり耳にすることがないかもしれませんが。
しかしながら感染すると、時に重篤な症状が現れることがあります。



どのような病気ですか？

ヒトサイトメガロウイルスを病原体とする感染症です。このウイルスはヘルペスウイルスの1種です。
感染しても多くの方は無症状ですが、思春期以降の初感染では発熱や肝機能異常を呈することがあり、胎児が感染すると先天性障害を生じることがあります。

乳幼児期の初感染では、多くは不顕性感染です。1-3歳児の30-40%が唾液や尿にウイルスを排泄しているといわれています。

思春期以降の初感染で発症すると、発熱やリンパ節腫脹、肝機能異常を生じます。妊婦が初めて感染し、胎児に感染した場合、小頭症や難聴など先天性障害を生じることがあります。

さらに、免疫が低下している状態の場合、肺炎や網膜炎などを生じることがあります。

どのように感染しますか？

主な感染経路は母乳、胎盤、産道を介した母子感染や、感染者の血液・体液への接触感染です。

どのように治療・予防できますか？

抗ウイルス薬による治療が行われます。国内で承認されたワクチンはありません。

もし、乳幼児の尿や唾液に触れることがあった場合、触れた後の手洗いをするのが大切です。

国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト サイトメガロウイルス感染症

<https://id-info.iihs.go.jp/infectious-diseases/cytomegalovirus-infection/index.html>

日本小児科学会 サイトメガロウイルス

<https://www.jpeds.or.jp/general/prevention/yobo-kansensho/kansensho03-29.html>

直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数（定点当たり）

	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	1週目からの 累計
インフルエンザ	0 (0.00)	2 (0.14)	1 (0.07)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.07)	0 (0.00)	0 (0.00)	1,720
新型コロナウイルス感染症	2 (0.14)	0 (0.00)	3 (0.21)	1 (0.07)	1 (0.07)	2 (0.14)	0 (0.00)	1 (0.07)	230
RSウイルス感染症	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
咽頭結膜熱	1 (0.13)	1 (0.13)	1 (0.17)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 (0.88)	7 (0.88)	10 (1.25)	6 (0.75)	8 (1.00)	7 (0.88)	4 (0.50)	8 (1.00)	219
感染性胃腸炎	18 (2.25)	18 (2.25)	14 (1.75)	21 (2.63)	16 (2.00)	17 (2.13)	23 (2.88)	16 (2.00)	827
水痘（みずぼうそう）	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4 (0.50)	0 (0.00)	48
手足口病	1 (0.13)	4 (0.50)	9 (1.13)	9 (1.13)	27 (3.38)	27 (3.38)	37 (4.63)	55 (6.88)	175
伝染性紅斑	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
突発性発しん	0 (0.00)	2 (0.25)	2 (0.25)	3 (0.38)	1 (0.13)	1 (0.13)	0 (0.00)	3 (0.38)	39
ヘルパンギーナ	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	5 (0.63)	5 (0.63)	4 (0.50)	15
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
流行性角結膜炎	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
マイコプラズマ肺炎	1 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	17
急性呼吸器感染症（ARI）	304 (21.71)	263 (18.79)	319 (22.79)	270 (19.29)	291 (20.79)	326 (23.29)	303 (21.64)	312 (22.29)	9,251

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。
 ○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。
 ○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。
 ○データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。
 〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>
 国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JIHS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>